

年間授業計画

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書：（「わたしたちの歴史 日本から世界へ」山川出版社）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 中学校までの歴史学習の上に、世界的視野に立った歴史認識を形成する。

【思考力、判断力、表現力等】 現代社会を形成してきた人間の営みとして歴史を正しく理解し、社会を批判的に考察する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 民主的で平和的な国家社会を形成する市民としての自覚を持ち、国際社会の発展に主体的に貢献していく態

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を多角的にとらえ理解する。諸資料から歴史に関する情報を適切にまとめる力を身に着ける。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色、概念を理解し、それらを活用して歴史に見られる課題を把握、考察する。また考察した内容を効果的に説明する力を養う。	近代の歴史に変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする意欲・態度をやしなう。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 18・19世紀の世界とアジア 【知識及び技能】 産業革命、アヘン戦争、日本の開国の経緯、内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・ヨーロッパ諸国の対外進出と日本の「鎖国体制」 ・産業革命 ・アヘン戦争 ・日本の開国 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 産業革命、アヘン戦争、日本の開国の経緯、内容について理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	B 単元 日本開国期の国際情勢と開国後の日本社会 【知識及び技能】 太平天国、第二次アヘン戦争、南北戦争、クリミア戦争、日本の開国後の貿易、倒幕への動きの経緯、内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・太平天国と第二次アヘン戦争 ・南北戦争とクリミア戦争 ・日本の開国貿易 ・倒幕への動き 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 太平天国と第二次アヘン戦争、南北戦争とクリミア戦争、日本の開国貿易・倒幕への動きの経緯、内容について理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	C 単元 市民革命・国民統合明治維新 【知識及び技能】 18世紀以降の欧米地域で市民革命がおこった経緯、内容について理解する。また明治維新の過程を理解し、新政府がどのようにして新国家を建設したかを考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・自然法の思想と社会契約説 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・ナポレオン時代 ・明治新政府の成立と政策 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 自然法の思想と社会契約説、アメリカ独立革命、フランス革命、ナポレオン時代、明治新政府の成立と政策について、その経緯や内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8

2 学 期	D 単元 日本の産業革命と対外戦争 【知識及び技能】 日本の産業革命、日清・日露戦争、韓国併合、帝国主義時代における世界分割の特徴、経緯について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 日本の産業革命 日清戦争 日露戦争と韓国併合 帝国主義 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 日本の産業革命、日清・日露戦争、韓国併合、帝国主義時代における世界分割の特徴、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2 学 期	A 単元 第一次世界大戦前後の世界 【知識及び技能】 第一次世界大戦前後の世界と日本についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 大衆運動の芽生え 第一次世界大戦(世界と日本) 国際協調 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 第一次世界大戦前後の世界と日本について、その特徴、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	B 単元 第一次大戦後の社会運動、民族運動の広がり 【知識及び技能】 第一次世界大戦後に広がった社会運動と民族運動、またそれらに影響を与えたロシア革命についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解する。またアメリカから始まった世界恐慌の内容、1920年代の日本の経済状況について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ロシア革命とその影響 社会運動の広がり アジアの民族運動 世界恐慌 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 第一次世界大戦後に広がった社会運動と民族運動、またそれらに影響を与えたロシア革命についてその特徴、経緯、内容を理解できている。またアメリカから始まった世界恐慌の内容、1920年代の日本の経済状況について理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学 期	C 単元 第二次世界大戦前の世界情勢 【知識及び技能】 欧州における独裁勢力(伊・独)の台頭と、アジアにおける日本の進出についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 独裁勢力の台頭 日本のアジア侵出 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 欧州における独裁勢力(伊・独)の台頭と、アジアにおける日本の進出についてその特徴、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1

片倉高等学校令和5年度 教科：地理歴史 科目：地理総合 年間授業計画

教科：公民 科目：地理総合 単位数：2単位
 対象学年組：第2学年1組～8組
 教科担当者：
 使用教科書：(地理総合 (実況出版書籍))
 使用教材：()

指導内容	科目：地理総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月 地図と地理情報システム ・教科書の図表から季節の変化・経度・緯度の考え方を読み取らせる ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 さまざまな地図の読図などを基に、地図や地理システムの役割や有用性などについて理解する。地図や情報システムを用いて、その情報を収集し、読み取りまとめる基礎的・基本的な技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに注目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多目的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追	【知識・技能】 さまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界の地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに注目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	6
5月 結び付きを深める現代世界 ・実際に時差を求めさせる。 ・世界にある国境を画像で紹介して、特徴、国境が決められた歴史的背景について調査させる。 ・地図帳 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみら	【知識・技能】 地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	7
定期考査			1
6月 生活文化の多様性 ・世界各地の多様な生活文化を考察するにはどのような方法があるか、教科書や資料集を利用して、考察させる。 ・資料集 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 世界の人々の生活文化を基に、生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	8

7月	生活文化の多様性 ・世界各地の多様な生活文化を考察するにはどのような方法があるか、教科書や資料集を利用して、考察させる。 ・資料集 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 世界の人々の生活文化を基に、生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	6
	定期考査			1
8月				
9月	世界の気候と人々の生活 ・気候の違いによる植生、生活様式の違いについて考察させる。 ・教科書・資料集 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、	【知識・技能】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	8
10月	世界の気候と人々の生活 ・気候の違いによる植生、生活様式の違いについて考察させる。 ・教科書・資料集 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決させる。	【知識・技能】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	8
	定期考査			1
11月	地球的課題と国際協力 ・現在、世界規模・地球規模で抱えている環境問題について考察させる。 ・プリント ・プレゼンテーションソフト	【知識及び技能】 環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこ	【知識・技能】 環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 【思考・判断・表現】 地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	3

1 2 月	<p>地球的課題と国際協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、世界規模・地球規模で抱えている環境問題について考察させる。 ・プリント ・プレゼンテーションソフト 	<p>【知識及び技能】</p> <p>環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	5
	定期考査			1
1 月	<p>生活圏の調査と地域の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進国・発展途上国それぞれが抱えている都市問題について、多面的・多角的にどうすれば持続可能な地域づくりができるか考察させる。 ・プリント ・プレゼンテーションソフト 	<p>【知識及び技能】</p> <p>生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。</p> <p>【思考・判断・表現等】</p> <p>生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	6
2 月	<p>生活圏の調査と地域の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進国・発展途上国それぞれが抱えている都市問題について、多面的・多角的にどうすれば持続可能な地域づくりができるか考察させる。 ・プリント ・プレゼンテーションソフト 	<p>【知識及び技能】</p> <p>生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。</p> <p>【思考・判断・表現等】</p> <p>生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	5
	定期考査			

3 月	<p>生活圏の調査と地域の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進国・発展途上国それぞれが抱えている都市問題について、多面的・多角的にどうすれば持続可能な地域づくりができるか考察させる。 ・プリント ・プレゼンテーションソフト 	<p>【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。</p> <p>【思考・判断・表現等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養</p>	<p>【知識・技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	4
--------	---	--	--	---

年間授業計画

高等学校 令和5年度(2学年用)教科

公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書： (「公共」実教出版社

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】 中学校までの公民学習の上に、世界的視野に立った公共認識を形成する。

【思考力、判断力、表現力等】 現代社会を形成してきた人間の営みとして社会の仕組みを理解し、社会を批判的に考察する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 民主的で平和的な国家社会を形成する市民としての自覚を持ち、国際社会の発展に主体的に貢献していく態

科目 公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の諸事象について、世界とその中の日本を多角的にとらえ理解する。 諸資料から歴史に関する情報を適切にまとめる力を身に着ける。	社会を取り巻く諸現象の意味や意義、特色、概念を理解し、それらを活用して現代社会に見られる課題を把握、考察する。また考察した内容を効果的に説明する力を養う。	現代社会の変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする意欲・態度をやしなう。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	A 単元 倫理 【知識及び技能】 青年期の意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の特徴、心理的・身体的変化について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の一員としての自己とのかかわりについて、積極的に話し合い、学習に取り組む。	・青年期(思春期) ・キャリア発達 ・ソクラテスの生き方に学ぶ 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 青年期の意義、キャリア発達、先哲の生き方を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	B 単元 民主国家における基本原理 【知識及び技能】 政治の概念、国家権力、民主政治、基本的人権、社会契約、議会制民主主義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・政治の概念 ・国家権力 ・民主政治 ・基本的人権 ・社会契約 ・議会制民主主義 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 政治の概念、国家権力、民主政治、基本的人権、社会契約、議会制民主主義について理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各事象の特徴・影響について、話し合いに積極的に参加し、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	C 単元 日本国憲法の基本的性格 【知識及び技能】 日本国憲法の理念、成立過程、基本的性格を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本国憲法が成立した歴史的背景やその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本国憲法の各条項について、現代社会へのつながりを意識して学習に取り組む。	・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本的性格 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権・請求権 ・新しい人権 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 日本国憲法の理念、成立過程、基本的性格を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
D 単元 日本の政治機構と政治参加 【知識及び技能】 国会、行政権、裁判所、地方自治の特徴、経緯について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について、その仕組みと社会に対する影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。 定期考査	・国会 ・行政権 ・裁判所 ・地方自治日本の産業革命 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 国会、行政権、裁判所、地方自治の特徴、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各事象の内容について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6	
A 単元 日本の政治機構と政治参加 【知識及び技能】 政党政治、選挙制度、世論と政治参	・政党政治 ・選挙制度 ・世論と政治参加	【知識・技能】 政党政治、選挙制度、世論と政治参加の特徴、経緯、内容を理解できている。				1	

2 学 期	加について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について、その仕組みと社会 に対しての影響について考察し、理 解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へ のつながりを意識して学習に取り組 む。	板書・プリント・ICT機器を使用	【思考・判断・表現】 資料や図版などから各事象の内容について考 察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各事象の特徴・影響について、見通しをもつ て学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	B 単元 社会保障の役割と課題 【知識及び技能】 社会保障の役割、社会保障制度の課 題について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について、その仕組みと社会 に対しての影響について考察し、理 解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へ のつながりを意識して学習に取り組 む。	・社会保障の役割 ・社会保障制度の課題 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識及び技能】 社会保障の役割、社会保障制度の課題につい て考察し、理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について、その仕組みと社会に對し ての影響について考察し、表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつな がりを意識して学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	A 単元 現代の経済社会 【知識及び技能】 経済主体と経済活動の意義と経済社 会の変容についてその特徴、経緯、 内容を考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響 について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へ のつながりを意識して学習に取り組 む。	・経済主体と経済活動の意義 ・経済社会の変容 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識及び技能】 経済主体と経済活動の意義と経済社会の変容 についてその特徴、経緯、内容を考察し、理 解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響につい て考察し、表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつな がりを意識して学習に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	B 単元 現代の経済社会 【知識及び技能】 市場のしくみ、市場の失敗、現代の 企業、国民所得の意義についてその 特徴、経緯、内容を考察し、理解す る。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響 について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へ のつながりを意識して学習に取り組 む。	・市場のしくみ ・市場の失敗 ・現代の企業 ・国民所得 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識及び技能】 市場のしくみ、市場の失敗、現代の企業、国 民所得の意義についてその特徴、経緯、内容 を考察し、理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響につい て考察し、表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつな がりを意識して学習に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	C 単元 現代の経済社会 【知識及び技能】 経済成長と国民の福祉、金融の役 割、日本銀行の役割、財政の役割と 租税、日本の財政の課題の意義につ いてその特徴、経緯、内容を考察 し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響 について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へ のつながりを意識して学習に取り組 む。	・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本の財政の課題 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識及び技能】 経済成長と国民の福祉、金融の役割、日本銀 行の役割、財政の役割と租税、日本の財政の 課題の意義についてその特徴、経緯、内容を 考察し、理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響につい て考察し、表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつな がりを意識して学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	A 単元 日本経済の特質と国民生活 【知識及び技能】 戦後日本経済の成長と課題、転機に 立つ日本経済、経済社会の変化と中 小企業、農業と食糧問題についてそ の特徴、経緯、内容を考察し、理解 する。	・戦後日本経済の成長と課題 ・転機に立つ日本経済 ・経済社会の変化と中小企業 ・農業と食糧問題 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識及び技能】 戦後日本経済の成長と課題、転機に立つ日本 経済、経済社会の変化と中小企業、農業と食 糧問題についてその特徴、経緯、内容を考察 し、理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響につい て考察し、表現できている。				6

3 学 期	<p>【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響について考察し、理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつながりを意識して学習に取り組む。</p>		<p>【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつながりを意識して学習に取り組もうとしている。</p>				0
	<p>B 単元 日本経済の特質と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 消費者問題、公害の防止と環境保全、労働問題と労働者の権利、今日の労働問題についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響について考察し、理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつながりを意識して学習に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題 ・公害の防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利 ・今日の労働問題 <p>板書・プリント・ICT機器を使用</p>	<p>【知識及び技能】 消費者問題、公害の防止と環境保全、労働問題と労働者の権利、今日の労働問題についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解できている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各事象について原因とその後の影響について考察し、表現できている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各事象の特徴について、現代社会へのつながりを意識して学習に取り組もうとしている。</p>				5
							合計

年間授業計画様式例

片倉高等学校令和5年度 教科：公民 科目：政治・経済 年間授業計画

教科：公民 科目：政治・経済 単位数： 3単位
 対象学年組： 第3学年1組～5組
 教科担当者：
 使用教科書：（ 政治・経済 （東京書籍） ）
 使用教材：（ 2023 最新政治・経済資料集（第一学習社） ）

	指導内容	科目：政治・経済の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	○民主政治の成立 ・政治とは何か ・社会契約説 ・法の支配	・政治と社会との関係を考察させる。 ・社会契約説の歴史的背景と意義を理解させる。 ・法の支配の重要性に現代の政治から気づかせる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	8
5月	○基本的人権の確立 ・人権の確立過程 ・人権の歴史的發展 ・世界の政治体制	・基本的人権の歴史的背景について理解させる。 ・市民革命後の基本的人権の拡大について現代の状況から考察させる。 ・議院内閣制と大統領制の三権分	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
6月	○日本国憲法の基本原理 ・明治憲法の特徴 ・日本国憲法の制定 ・基本的人権の保障	・明治憲法の特徴について理解させる。 ・日本国憲法の制定過程に注目させる。 ・日本国憲法の人権の普遍的価値について気づかせる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	12
7月	○日本の政治機構 ・国会と立法 ・内閣と行政 ・裁判所と司法	・国会の位置づけについて考察させる。 ・内閣と国会の関係について注目させる。 ・裁判所の権限である違憲立法審査権について理解させる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	6
8月				
9月	○経済主体 ・経済の循環 ・生産のしくみと企業 ・価格メカニズム	・家計・企業・政府のそれぞれの役割について理解させる。 ・株式会社の役割に注目させる。 ・価格メカニズムから経済体制について考察させる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	8
10月	○日本経済の課題 ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと機能 ・財政のしくみと機能	・経済をとらえる指標を理解させる。 ・金融市場の役割に注目させる。 ・税について興味を持たせる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
11月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・戦後日本経済史 ・環境問題 ・中小企業問題	・日本経済の現在に注目させる。 ・現代の環境に対する取り組みを理解させる。 ・中小企業について考察させる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
12月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・日本の社会保障	・高齢化の進展と日本の社会保障について関連づけさせる	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	6
1月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・消費者問題	・成人と契約の関係について理解させる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	2

年間授業計画様式例

片倉高等学校令和5年度 教科：公民 科目：政治・経済 年間授業計画

教科：公民 科目：政治・経済 単位数：2単位

対象学年組：第3学年7組～8組

教科担当者：

使用教科書：（政治・経済（東京書籍））

使用教材：（2023 最新政治・経済資料集（第一学習社））

	指導内容	科目：政治・経済の具体的な指導目	評価の観点・方法	配当
4月	○民主政治の成立 ・政治とは何か ・社会契約説 ・法の支配	・政治と社会との関係を考察させる。 ・社会契約説の歴史的背景と意義を理解させる。 ・法の支配の重要性に現代の政治から気づかせる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	8
5月	○基本的人権の確立 ・人権の確立過程 ・人権の歴史的発展 ・世界の政治体制	・基本的人権の歴史的背景について理解させる。 ・市民革命後の基本的人権の拡大について現代の状況から考察させる。 ・議院内閣制と大統領制の三権分	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
6月	○日本国憲法の基本原理 ・明治憲法の特徴 ・日本国憲法の制定 ・基本的人権の保障	・明治憲法の特徴について理解させる。 ・日本国憲法の制定過程に注目させる。 ・日本国憲法の人権の普遍的価値について気づかせる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	12
7月	○日本の政治機構 ・国会と立法 ・内閣と行政 ・裁判所と司法	・国会の位置づけについて考察させる。 ・内閣と国会の関係について注目させる。 ・裁判所の権限である違憲立法審査権について理解させる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	6
8月				
9月	○経済主体 ・経済の循環 ・生産のしくみと企業 ・価格メカニズム	・家計・企業・政府のそれぞれの役割について理解させる。 ・株式会社の役割に注目させる。 ・価格メカニズムから経済体制について考察させる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	8
10月	○日本経済の課題 ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと機能 ・財政のしくみと機能	・経済をとらえる指標を理解させる。 ・金融市場の役割に注目させる。 ・税について興味を持たせる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
11月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・戦後日本経済史 ・環境問題 ・中小企業問題	・日本経済の現在に注目させる。 ・現代の環境に対する取り組みを理解させる。 ・中小企業について考察させる。	【知】 定期テスト 【思】 定期テスト 【態】 発表・ノート	12
12月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・日本の社会保障	・高齢化の進展と日本の社会保障について関連づけさせる	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	6
1月	○日本経済の発展と産業構造の変化 ・消費者問題	・成人と契約の関係について理解させる。	【思】 発表・ノート 【態】 発表・ノート	2

年間授業計画

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史入門

教科：地理歴史 科目：日本史入門 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：「精選日本史探求」実教出版

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】中学校までの歴史学習の上に、世界的視野に立った歴史認識を形成する。

【思考力、判断力、表現力等】現代社会を形成してきた人間の営みとして歴史を正しく理解し、社会を批判的に考察する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】民主的で平和的な国家社会を形成する市民としての自覚を持ち、国際社会の発展に主体的に貢献していく態

科目 日本史入門 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
主に近現代の歴史の変化に関わる諸事象を中心に、世界と其中的の日本を多角的にとらえ理解する。諸資料から歴史に関する情報を適切にまとめる力を身に着ける。	主に近現代の歴史の変化に関わる事象を中心に、その意味や意義、特色、概念を理解し、それらを活用して歴史に見られる課題を把握、考察する。また考察した内容を効果的に説明する力を養う。	主に近代の歴史に変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする意欲・態度をやしなう。

年間授業計画

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史入門

教科：地理歴史 科目：日本史入門 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：「精選日本史探求」実教出版

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】中学校までの歴史学習の上に、世界的視野に立った歴史認識を形成する。

【思考力、判断力、表現力等】現代社会を形成してきた人間の営みとして歴史を正しく理解し、社会を批判的に考察する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】民主的で平和的な国家社会を形成する市民としての自覚を持ち、国際社会の発展に主体的に貢献していく態度や能力を培う。

科目 日本史入門 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
主に近現代の歴史の変化に関わる諸事象を中心に、世界と其中的の日本を多角的にとらえ理解する。諸資料から歴史に関する情報を適切にまとめる力を身に着ける。	主に近現代の歴史の変化に関わる事象を中心に、その意味や意義、特色、概念を理解し、それらを活用して歴史に見られる課題を把握、考察する。また考察した内容を効果的に説明する力を養う。	主に近代の歴史に変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする意欲・態度をやしなう。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A単元 日露戦争と帝国日本の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日英同盟と日露戦争 ・韓国併合と東アジア ・産業革命と資本主義の発達 ・桂園時代と社会問題 <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列強の中国進出と日露戦争、韓国併合、中国革命、産業革命と資本主義の発達、桂園時代の社会問題の経緯、内容について理解する <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列強の中国進出と日露戦争の関係を理解し、さらに戦争の過程から条約締結後の不満を考える。 ・韓国併合と中国の革命などが、東アジアの国際関係におよぼした変化について考えよう。 ・国内の産業発展の背景から、資本主義のしくみが整う道筋を考える。 ・産業の発展とそれにともなう社会問題は政治や社会にどのような影響を与えたのか考える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>各歴史事象の特徴について、現代へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日英同盟と日露戦争 ・韓国併合と東アジア ・産業革命と資本主義の発達 ・桂園時代と社会問題 <p>板書・プリント・ICT機器を使用</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>日英同盟と日露戦争、その後の列強の中国進出と日露戦争、韓国併合、中国革命、産業革命と資本主義の発達、桂園時代の社会問題の経緯、内容について理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10

1 学 期	のつながりを意識して学習に取り組む。						
	B 単元 第一次世界大戦と帝国日本 【知識及び技能】 第一次世界大戦と日本の中国侵略、パリ講和会議と東アジアの独立運動、大戦後の社会変化と社会運動、大正デモクラシーの思想と大衆文化の経緯、内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・第一次世界大戦と日本の中国侵略 ・パリ講和会議と東アジアの独立運動 ・大戦による社会の変化と社会運動 ・大正デモクラシーの思想と大衆文化 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 第一次世界大戦と日本の中国侵略、パリ講和会議と東アジアの独立運動、大戦後の社会変化と社会運動、大正デモクラシーの思想と大衆文化の経緯、内容について理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C 単元 第一次世界大戦と帝国日本 【知識及び技能】 大戦による社会の変化と社会運動、大正デモクラシーの思想と大衆文化の経緯、内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・大戦による社会の変化と社会運動 ・大正デモクラシーの思想と大衆文化 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 大戦による社会の変化と社会運動、大正デモクラシーの思想と大衆文化について、その経緯や内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	D 単元 政党政治の時代 ・政党政治と国際協調 ・護憲三派内閣と協調外交のゆきづまり 【知識及び技能】 政党政治と国際協調、護憲三派内閣と協調外交のゆきづまりの内容、経緯について考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・政党政治と国際協調 ・護憲三派内閣と協調外交のゆきづまり 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 政党政治と国際協調、護憲三派内閣と協調外交のゆきづまりの内容、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
A 単元 第一次世界大戦前後の世界 【知識及び技能】 第一次世界大戦前後の世界と日本についてその特徴、経緯、内容を考察し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。	・大衆運動の芽生え ・第一次世界大戦(世界と日本) ・国際協調 板書・プリント・ICT機器を使用	【知識・技能】 第一次世界大戦前後の世界と日本について、その特徴、経緯、内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8	

2 学 期	B 単元 軍国日本への道	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和恐慌と深刻な不況 ・満州事変と満州国 ・軍部の台頭と二・二六事件 	<p>【知識・技能】 昭和恐慌と深刻な不況、満州事変と満州国の建国、軍部の台頭と二・二六事件についてその特徴、経緯、内容を理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	C 単元 軍国日本への道 太平洋戦争	<ul style="list-style-type: none"> ・日中全面戦争の開始 ・国家総動員の開始 ・第二次世界大戦と太平洋戦争 ・戦時総動員の徹底と矛盾 	<p>【知識・技能】 日中戦争とその国内的影響、第二次世界大戦と太平洋戦争とその国内的な影響についてその特徴、経緯、内容を理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	8
	D 単元 第二次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦 ・第二次世界大戦と日本 ・第二次世界大戦の終結 	<p>【知識・技能】 第二次世界大戦の特徴、経緯、内容について考察し、理解できている。また、太平洋戦争の勃発とその特徴、経緯、内容について考察し、理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
	E 単元 現代世界の開幕と日本の戦後改革	<ul style="list-style-type: none"> ・本土占領と戦後改革の開始 ・日本国憲法の制定と戦後改革の進展 	<p>【知識・技能】 第二次大戦後の国際秩序と冷戦、日本の政治・社会・経済状況について、その特徴、経緯、内容を理解することができている。</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>A 単元 高度経済成長の時代</p> <p>【知識及び技能】 冷戦構造の固定化・その展開、またそれにもなって日本の国内政治や経済状況がどのように変化していったか、その特徴、経緯、内容を考察し、理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。</p>	<p>・冷戦下の講和冷戦の展開と日本・保革の対立と55年体制 ・高度経済成長とそのひずみ ・暮らしの現代化</p> <p>板書・プリント・ICT機器を使用</p>	<p>【知識・技能】 冷戦構造の固定化・その展開、またそれにもなって日本の国内政治や経済状況がどのように変化していったか、その特徴、経緯、内容を理解することができている、</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>				6
	<p>B 単元 ○冷戦の終焉と日本</p> <p>【知識及び技能】 冷戦の終焉と国際社会の変容、55年体制の崩壊と日本政治の変化、よりよい未来にむけて冷戦の終結と現代世界・日本の課題について、その特徴、経緯、内容を考察し、理解する。そのうえで現代世界、そして現代日本の諸課題について考察、理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各歴史事象が起きた原因とその後の影響について考察し、理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各歴史事象の特徴について、現代へのつながりを意識して学習に取り組む。</p>	<p>・冷戦の終焉と国際社会の変容 ・55年体制の崩壊と日本政治の変化 ・よりよい未来にむけて冷戦の終結と現代世界・日本の課題</p> <p>板書・プリント・ICT機器を使用</p>	<p>【知識・技能】 冷戦の終焉と国際社会の変容、55年体制の崩壊と日本政治の変化、よりよい未来にむけて冷戦の終結と現代世界・日本の課題について、その特徴、経緯、内容を考察し、理解する。そのうえで現代世界、そして現代日本の諸課題について理解することができている。</p> <p>【思考・判断・表現】 資料や図版などから各歴史事象が起きた背景、経緯について考察し表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各歴史事象の特徴・影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。</p>				5
							合計
							72

年間授業計画 新様式

高等学校 令和5年度（2学年用）教科

地理歴史 科目 世界史入門

教科：地理歴史 科目：世界史入門

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：（世界史探究 高校世界史（山川出版社））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解し、諸資料を活用しまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象を多面的・多角的に考察・説明したり、それらを基に意見交換したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 世界史入門

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
-------------	---------	------	---	---	---	----------

年間授業計画 新様式

高等学校 令和5年度（2学年用）教科

地理歴史 科目 世界史入門

教科：地理歴史 科目：世界史入門

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：（世界史探究 高校世界史（山川出版社））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解し、諸資料を活用しまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象を多面的・多角的に考察・説明したり、それらを基に意見交換したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 世界史入門

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 世界史へのまなざし 【知識及び技能】世紀ごとの帝国の存在、年代表記を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】出土品の観察及び意見交換を行っている。 【学びに向かう力、人間性等】当時の社会と現代との共通点や相違点を指摘しながらよりよい社会を構想している。	・世界史の大きな枠組みの把握 年代表記 出土品の観察 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導	【知識・技能】 帝国名と時代のマッチングができる、「紀元前」などの年代表記や時間軸が理解・表現できる。 【思考・判断・表現】 観察によって気づいた点を書き出し、発表や意見交換ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 当時の社会の特徴を表現し、意見を共有したうえでよりよい社会づくりのレポート課題を仕上げるができる。	○	○	○	4
B 単元 ローマと地中海支配 【知識及び技能】共和政および帝政のもとでの社会の変化について理解している。ローマ文化の実用性や人々の思考や生活について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】都市国家ローマの征服活動、経済的格差の拡大、有力者の台頭という推移やその影響に着目して、ローマ共和政の社会について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】ローマ帝国の支配方法を考察し、帝国が長期に繁栄した要因を発見する。	・都市国家ローマの征服活動 ローマ共和政の特色 各皇帝の政策 ローマ人の生活やローマ文化 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導	【知識・技能】 貴族と平民の対立と征服活動拡大の関連が理解できる、帝政の概要と領土の広がりや理解・表現できる。実用的なローマ文化について具体例が挙げられる。 【思考・判断・表現】 征服活動の拡大による社会の変質を段階を追って説明しようとする。前1世紀の有力指導者の言動から社会の変革を考察・意見交換することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ローマ帝国の支配方法とその影響を整理しまとめることができる。	○	○	○	6

1 学期	<p>C 単元 キリスト教の成立と発展</p> <p>【知識及び技能】 ローマ社会における被支配者層の生活を理解し、キリスト教がローマ帝国で広がった要因を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 キリスト教の教義や使徒の活躍、教会制度の整備などに着目し、キリスト教がローマ帝国で広がった要因を多面的・多角的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ユダヤ教・キリスト教で現在も守られている教えについて列挙し、こうした信者とどのようにして共存していけばよいか意見が述べられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会における被支配者層の生活使徒や教会制度 ローマ帝国で広がった要因 キリスト教公認・国教化の目的 現在のキリスト教 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 キリスト教成立の経緯とその信仰拡大の推移、ローマ帝国での迫害と公認が理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ユダヤ教徒の比較やキリスト教の発展をふまえて信者が増えた要因が説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現在も守られている教えや行動を具体的に挙げ、共存していくために必要な理解・配慮などを意見交換できる。</p>	○	○	○	2
	<p>D 単元 ギリシア世界</p> <p>【知識及び技能】 ポリスの成立と発展、その社会の特色を理解している。ヘレニズム時代における国家・社会の特色を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ソロンやクレステネスの政策やペルシア戦争とペリクレスの対応など影響に着目して、アテネの民主政への歩みとギリシア民主政の歴史的意義を多面的・多角的に考察・表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 参政権や制度に着目して、ギリシアと現代の政治制度を比較し、その違いを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アテネやスパルタの成立や発展 アテネにおける民主政への歩み ポリス社会の変容 アレクサンドロス大王の功績 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 ポリスの成長とその社会の特色について理解・表現ができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 政策や戦争の過程をふまえて、アテネの民主政が発展した歴史的意義が説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 既習内容であるローマと比較し、その合意形成の差異を指摘できる。現代の政治制度と異なる点について意見交換ができる。</p>	○	○	○	6
	<p>定期考査</p>			○			1
	<p>A 単元 アラブの大征服とカリフ政権の成立</p> <p>【知識及び技能】 イスラーム教の成立及び発展の過程について順を追って理解している。軍事征服された地域の文化や社会を変容させていく状況について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 軍事征服による領域の拡大とその経緯を、周辺諸地域の状況と関連付けたりしながら多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 あらたにイスラーム世界に組み込まれた地域の社会の変化が人々の生活にもたらした変化について話し合い、よりよい社会づくりに必要な視点を考察している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム教の成立 領域拡大の状況と地域社会の変化 イスラーム文化 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 イスラーム教の成立・発展について理解できる。軍事征服による支配領域の拡大と分裂について地図を用いながら説明ができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 カリフ政治の始まりや、ウマイヤ朝、アッバース朝の展開とカリフの権威の継承の経緯や特徴を整理できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 イスラーム教を信仰する人々や国々とのよりよい関わりについて意見を出し合い、具体的な方策をまとめることができる。</p>	○	○	○	7

2
学
期

<p>B 単元 ヨーロッパ世界の形成</p> <p>【知識及び技能】 ゲルマン人のローマ帝国内への移動と部族国家形成の状況が今日にまでつながる影響を持つことを理解している。</p> <p>ビザンツ帝国が形成した独自の文明の在り方としての宗教や社会体制などを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 フランク王国の形成と分裂に至る過程、封建社会の成立、ローマ＝カトリック教会の力の伸長などを比較・関連付けして多面的・多角的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 西ヨーロッパとビザンツ帝国を宗教や政治体制のあり方から比較、関連付けて追究している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ世界の形成の経緯 ゲルマン人の移動と部族国家形成 ビザンツ帝国の独自文明 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 ゲルマン人の移動・国家形成を理解できる。東のビザンツ帝国、西のフランク王国の特徴が理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 キリスト教と国家のかかわり方、両者の力関係の変動などについて関心を持ち、項目の整理や意見発表を通じて多面的に考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 西ヨーロッパとビザンツ帝国の宗教・政治体制について整理比較することができる。</p>	○	○	○	8
<p>C 単元 東ヨーロッパ世界</p> <p>【知識及び技能】 ビザンツ帝国やモンゴル人の影響をうけつつロシア帝国の基礎が築かれた状況を理解している。ビザンツ帝国の支配圏が外敵の侵入で縮小してゆく過程を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ノルマン人のスラヴ化やビザンツ帝国からのギリシア正教の受容などを経てやがてロシア帝国の基礎が築かれてゆく状況を、相互に関連づけながら考察し表現している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東ヨーロッパ世界の特色 スラヴ人の国家形成 ビザンツ帝国の勢力衰退 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 ロシアの成立・発展とビザンツ帝国のかかわりについて説明ができる。ビザンツ帝国の縮小過程とその理由が理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ロシアの形成・発展の過程について、地図を用いた活動を通じて相互に関連付けながら考察できる。</p>	○	○		3
<p>D 単元 西ヨーロッパの封建社会</p> <p>【知識及び技能】 ローマ＝カトリック教会が皇帝権をもしつぐ権威を持つに至ったことを理解している。温暖な気候を背景に西ヨーロッパが拡大の動きに転じたこと、農業生産力の上昇や十字軍運動が商業の発展を促して中世都市が形成されたことを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 カトリック教会と皇帝権との関係性を、多面的・多角的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 キリスト教勢力とイスラーム教勢力との抗争について、それぞれの立場からその主張と解決策を考察することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ＝カトリック教会の成長 西ヨーロッパ拡大の動きと十字軍 農業生産力の上昇と人口増加 商業の発展と中世都市の形成 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 教会の成長と西ヨーロッパの拡大が理解できる。気候変動や農業生産力の上昇と人口の増加、商業の発展と中世都市の形成を関連づけて理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 カノッサの屈辱やアナニ事件などの象徴的なできごとを組み合わせながら、教皇と皇帝の関係性の推移について説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 キリスト教勢力とイスラーム教勢力の双方の立場について意見交換を行いながらお互いが尊重し合えるために必要とされることを提案できる。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>			○			1
<p>A 単元 宋とアジア諸地域の自立化</p> <p>【知識及び技能】 周辺諸地域で政権交代があいつぎ、独自の国家が形成されたことを理解している。宋が、北方諸民族の侵入と外圧に苦しみ、その状況が宋の社会体制などに影響を与えたことを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 モンゴル系キタイや西夏など周辺諸民族の中国への侵入とそれに対する中国の対応の在り方を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 宋とアジア諸地域のつながりや影響を分析し、宋の東アジアにおける影響力について探究する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宋の東アジアにおける影響力 北方諸民族の侵入と外圧 宋代の文化 ・教科書、資料集、タブレットPC ・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導 	<p>【知識・技能】 唐の滅亡後、周辺諸地域では中国文化の影響をうけつつも独自の国家が形成されたことが理解できる。宋が文治主義をとったことについて説明できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 宋が北方諸民族にどのような対処をしていたか説明できる。生活や文化について、唐の時代からの変容について指摘できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 「清明上河図」に登場する人物画から市民の生活の様子を読み取って整理することができる。</p>	○	○	○	5

3 学 期	<p>B 単元 モンゴルの大帝国</p> <p>【知識及び技能】 華北、東ヨーロッパ、中央アジア、西アジアへと領域を拡大し、モンゴル帝国を形成する過程を理解している。</p> <p>・モンゴル帝国によりユーラシアの統合が行われ、ヒトやモノ、情報の移動や流通が活発化し、「世界の一体化」の一端が形成されたことを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ムスリム商人を主とする交易が展開され東西交易路が結びついたこと、交易路を通して西方からカトリックの宣教師や商人が訪れたことの意味や影響を考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 モンゴル帝国が衰退した要因について探究する。</p>	<p>・大モンゴル帝国の領域と支配体制 ユーラシアの統合と交易への影響</p> <p>・教科書、資料集、タブレットPC</p> <p>・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導</p>	<p>【知識・技能】 モンゴル帝国の形成過程とその支配体制の特徴について理解できる。ヒトやモノ、情報の移動や流通が活発化したことが理解できる。世界の一体化が促されたことが理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 さまざまな東西交易路の発達や西方世界からの来訪者について整理し、意見交換を通じてその目的や影響について考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 モンゴル帝国が衰退した理由を解説しているホームページのサイト等から情報を収集し、その内容の妥当性を検討することができる。</p>	○	○	○	6
	<p>C 単元 アジア交易世界の興隆</p> <p>【知識及び技能】 朝鮮半島の状況、明の樹立の経緯について理解するとともに、明朝が形成した朝貢世界の実態や特色について理解している。イエズス会士がもたらした西洋技術の流入について、その意義や特色を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 海外からの銀の流入が社会に影響を与えて新たな税法が導入されたことや、西洋の科学技術が導入されて文化や学問に影響を与えたことを、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>・モンゴル帝国解体後の朝鮮半島 明の樹立とその政治体制 朝貢貿易の特色</p> <p>・教科書、資料集、タブレットPC</p> <p>・Microsoft Teamsによる小テスト ファイル共有機能による意見交換 課題提出機能を使った添削指導</p>	<p>【知識・技能】 明の成立と政治体制、朝貢貿易促進と海禁や倭寇、西洋技術の流入について理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 16世紀における世界規模の銀の移動について、日本、マニラ、ヨーロッパ、メキシコ等の拠点とともに図示できる。</p>	○	○		5
	定期考査			○			1